



令和7年（2025年）9月30日

宗像市
九州旅客鉄道株式会社

宗像市と九州旅客鉄道株式会社の包括連携協定の締結について

宗像市（市長：伊豆美沙子）、九州旅客鉄道株式会社（以下「JR九州」、代表取締役社長執行役員：古宮洋二）は、令和7年（2025年）9月30日、以下のとおり包括連携協定を締結しました。

1. 協定締結の目的

JR九州は、『JR九州グループ中期経営計画2025-2027』で、地域のみなさまとともに駅周辺の魅力向上に取り組むとともに、安全で快適な移動の提供を通じて、駅周辺人口・交流人口を創造することで持続可能なまちづくりに貢献していくことを掲げており、宗像市が推進するまちづくりと方向性が一致したことから、本協定の締結に至りました。

2. 連携事項

宗像市およびJR九州は、以下の項目について連携し協力して取り組みます。

- （１）駅を中心としたまちづくり
- （２）持続可能な交通インフラの構築
- （３）災害につよいまちづくり
- （４）環境にやさしいまちづくり
- （５）地域活性化に資する取組みと魅力発信
- （６）その他両者が合意した事項

3. 具体的な取組および検討内容

- ・ 将来人口の減少予測に鑑み、人口維持（定住・移住）および交流人口の拡大を目的とした特急列車利用補助の検討
- ・ 駅を主要交通結節点とした公共交通ネットワークの連携
- ・ 新たな移動需要創出を目的としたJR九州の乗車券、市内バス（路線バス・ふれあいバス等）１日乗車券、市内クーポン券がセットになったお得なデジタルチケットの造成・販売（10/1）～
- ・ 宗像市内における系統用蓄電池事業および地域連携の検討

以上